令和４年度
職人塾 報告書

職 人 塾 実 行 委 員 会

一般財団法人玉野産業振興公社

はじめに

日本国内の景気は、コロナ禍からの持ち直しの兆しが見え始めた一方で、ロシアによるウクライナ侵攻による世界的な資源高を招き、円安の進行も相まってエネルギー価格や物価が高騰し、厳しい状況が続いております。

玉野地域の基幹産業でありました造船業は、近年の大きな転換からの影響は落ち着きつつある一方で、人手不足は顕著になりつつあり、製造業の新規雇用は困難な状況が今後も続くものと思われ、造船業に携わっている中小企業においても厳しい状態が当面続くものと思われます。

造船関係を中心とした市内の中小企業の方々が事業を安定して継続するためには、このような状況下においてもこの地域に蓄積された高度な技能・技術を的確に次世代に伝承し、限られた人員で一人一人の生産性を高め、各社の競争力を強化していくことは極めて重要な課題であります。

こうしたことから、人材の確保・育成という職人塾の果たすべき意義は、環境の変化に順応しながら、なんとか保持し続けております。

本年度も新型コロナウイルス感染症の影響や受講生の減少など厳しい一面もありましたが、皆様方のご支援・ご協力により令和４年度の職人塾の取り組みを無事に終えることができました。

若手技術者・技能者を対象に開催した研修を通して“ものづくりのまち玉野”の技術力向上、そして若者をはじめとした市民のものづくりに対する興味や理解が、今後本市への定住化の促進をはじめ、離職率の低下や地域の活性化に繋がれば幸いです。

最後に、この職人塾の取り組みに多大なるご協力ご支援をいただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和５年３月

職人塾実行委員会

委員長　三　宅　　照　正

令和４年度　実 施 報 告 書

目　　次

第１章　組織及び役員、分科会、講師 ･････････････････････････････････ 1
　第１節　組　　織 ･･･ 1
　第２節　職人塾実行委員会 ･････････････････････････････････ 2
　第３節　各分科会幹事 ･････････････････････････････････････ 3
　第４節　講師 ･･･ 3

第２章　事業の起源・目標・指標 ･････････････････････････････････････ 5
　第１節　事業の起源 ･･･････････････････････････････････････ 5
　第２節　事業の目的 ･･･････････････････････････････････････ 5
　第３節　事業の必要性 ･････････････････････････････････････ 5

第３章　全体活動実績 ･･･ 7
　第１節　全体活動実績表 ･･･････････････････････････････････ 7
　第２節　職人塾実行委員会総会の概要 ･･････････････････････････ 8
　第３節　各分科会の会議概要 ･･･････････････････････････････ 9
　　(1) 溶接・鉄工分科会の議事概要
　　(2) 機械加工分科会の議事概要

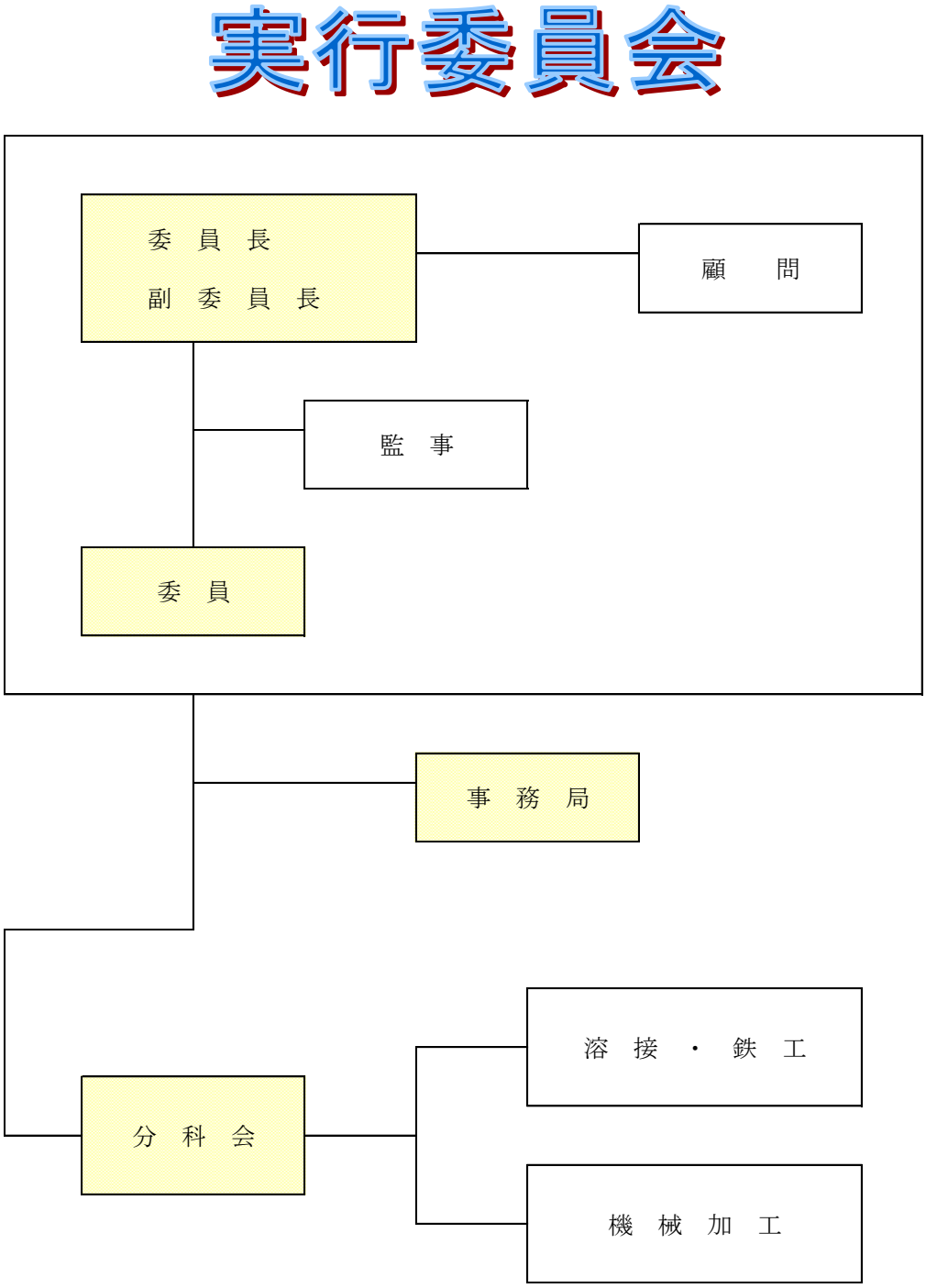
第４章　広報活動について ･･･ 11
　第１節　ホームページでの広報 ･････････････････････････････ 11
　第２節　新聞・広報誌等での広報 ･･･････････････････････････ 12

第５章　トライアル研修について ･････････････････････････････････････ 15
　第１節　実施計画 ･･･ 15
　　1-1　目　的
　　1-2　トライアル研修の概要
　　1-3　受講生募集
　　1-4　講師の選定
　　1-5　その他
　第２節　研修内容と状況 ･･･････････････････････････････････････ 16
　　2-1　機械加工分科会　　製図の基礎及び計測研修･･････････････ 16
　　2-2　溶接・鉄工分科会　溶接 一般コース･･････････････････････ 19

第 3 節　受講生及び講師アンケート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
3-1　機械加工分科会
1. 機械加工分科会　　製図の基礎及び計測研修【受講生】
2. 機械加工分科会　　製図の基礎及び計測研修【講師】
3-2　溶接・鉄工分科会
1. 溶接・鉄工分科会　溶接 一般コース【受講生】
2. 溶接・鉄工分科会　溶接 一般コース【講師】

第１章　組織及び役員、分科会、講師

第１節　組　織



第２節　職人塾実行委員会

役職名	氏　　名	在　職　団　体
委員長	三宅　照正	協同組合マリノベーション玉野　理事長
副委員長	宮原　一也	玉野鉄工協議会　会長 ・ 玉野地区雇用開発協会　会長
副委員長	藤原　一師	玉原鉄工業協同組合 理事長
副委員長	鈴木　康裕	三井Ｅ＆Ｓ玉野協力会　会長
監　　事	大倉　　明	玉野市産業振興部長
監　　事	実井　　準	玉野商工会議所 専務理事
委　　員	渡邉　智幸	中国運輸局岡山運輸支局　海事技術専門官
委　　員	黒田　保徳	玉野公共職業安定所　統括職業指導官
委　　員	市倉　勇樹	一般財団法人玉野産業振興公社　理事長
委　　員	泉　　浩明	玉野市立玉野商工高等学校　校長
委　　員	稲田　秀知	㈱三井Ｅ＆Ｓビジネスサービス 人事総務サービス部　室長
顧　　問	大西　忠聡	中国運輸局岡山運輸支局　　次長
顧　　問	今岡　　雄	三井造船玉野ＯＢ友の会　　顧問
事務局	津田　岳史	玉野市産業振興部商工観光課　　課長
事務局	藤原　記子	玉野市産業振興部商工観光課　　参事
事務局	山本　敏也	玉野市産業振興部商工観光課　　係長
事務局	山上　誠二	一般財団法人 玉野産業振興公社　事務局長
事務局	柴田　圭一	一般財団法人 玉野産業振興公社　事務局次長
事務局	岡崎　由紀	一般財団法人 玉野産業振興公社　事務員

第３節　各分科会　幹事

分野	分科会幹事会社		役職・氏名	
溶接・鉄工	［代表］	三井造船特機エンジニアリング株式会社	代表取締役社長	三宅　俊良
			総務部長	前原　守
			総務課長	梶原　勇治
		三国工業株式会社	代表取締役社長	三宅　照正
			経営管理部長	細谷　静男
	技術顧問	株式会社三井Ｅ＆Ｓビジネスサービス	人事総務ｻｰﾋﾞｽ部玉野分室課長補佐	藤井　康之
機械加工	［代表］	長尾鉄工株式会社	工場長･製造部長	末長　忠
		株式会社宮原製作所	品質保証部長	伊加　勝
		近藤工業株式会社	代表取締役社長	近藤　幸宏
		株式会社大熊製作所	代表取締役社長	大熊　力三
	技術顧問	株式会社三井Ｅ＆Ｓマシナリー 玉野機械工場	加工部長	柿並　泰洋
		独立行政法人 高齢･障害･求職者雇用支援機構岡山支部 岡山職業能力開発促進センター	訓練課長	森岡　智

第４節　講師（順序不同）

分野	氏　　名
溶接・鉄工	木口 英之、藤井 俊也、平本 晃貴、片岡 龍二、橋本 真央、町田 大樹、西村 卓也、杉 直樹、横川 雅也、石村 圭祐、福島 和樹、若田 達明、宗綱 廉、片山 佳紀、長谷井 世怜、米藤 桂吾、合原 寛、大賀 康人、清板 祐哉、山野 博章、永畑 光一、原田 佑也、坂本 喜一、安藤 嘉之、松岡 潤太、天川 武士、下村 修平、福原 隼、和田 亮一、庄司 涼平、大賀 勝彦、宮原 寛宝、坪下 直樹、前谷 一慶、柴田 繁、藤井 実、谷井 順志、山本 孝広、前原 守、梶原 勇治、岩﨑 周平 （41 名）
機械加工	古杉 旭、小林 周平 （2 名）

第２章　事業の起源・目標・指標

第１節　事業の起源

玉野市は、これまで造船を中心とする機械工業のまちとして発展してまいりました。しかし、近年少子高齢化、高学歴化、若者の製造業離れ、更には団塊世代の大量に定年退職と言う転換期を迎え、製造業における後継者問題、衰退等が大いに懸念される状況になっていました。

平成 18 年度に市内製造業関係者の約 2,000 名にアンケート調査を実施したところ、50 代、60 代以上が約 5 割を占めており、平成 28 年までの 10 年以内に当市内でも現実問題としてその影響が課題として顕在化しました。

このことにより、これまで培ってきた技術が薄れていくことや製造業自体の衰退、まちの衰退に繋がるのではないのかとの懸念が設立のきっかけになりました。

この様な状況の中、平成 18 年度に内閣官房都市再生本部の都市の再生助成事業に応募し、全国都市再生モデル調査として“「技術のまち玉野」再生。若者就労支援策キャリア形成職人塾設立に関する調査事業”として採択を受けたのが起源となっております。

第２節　事業の目的

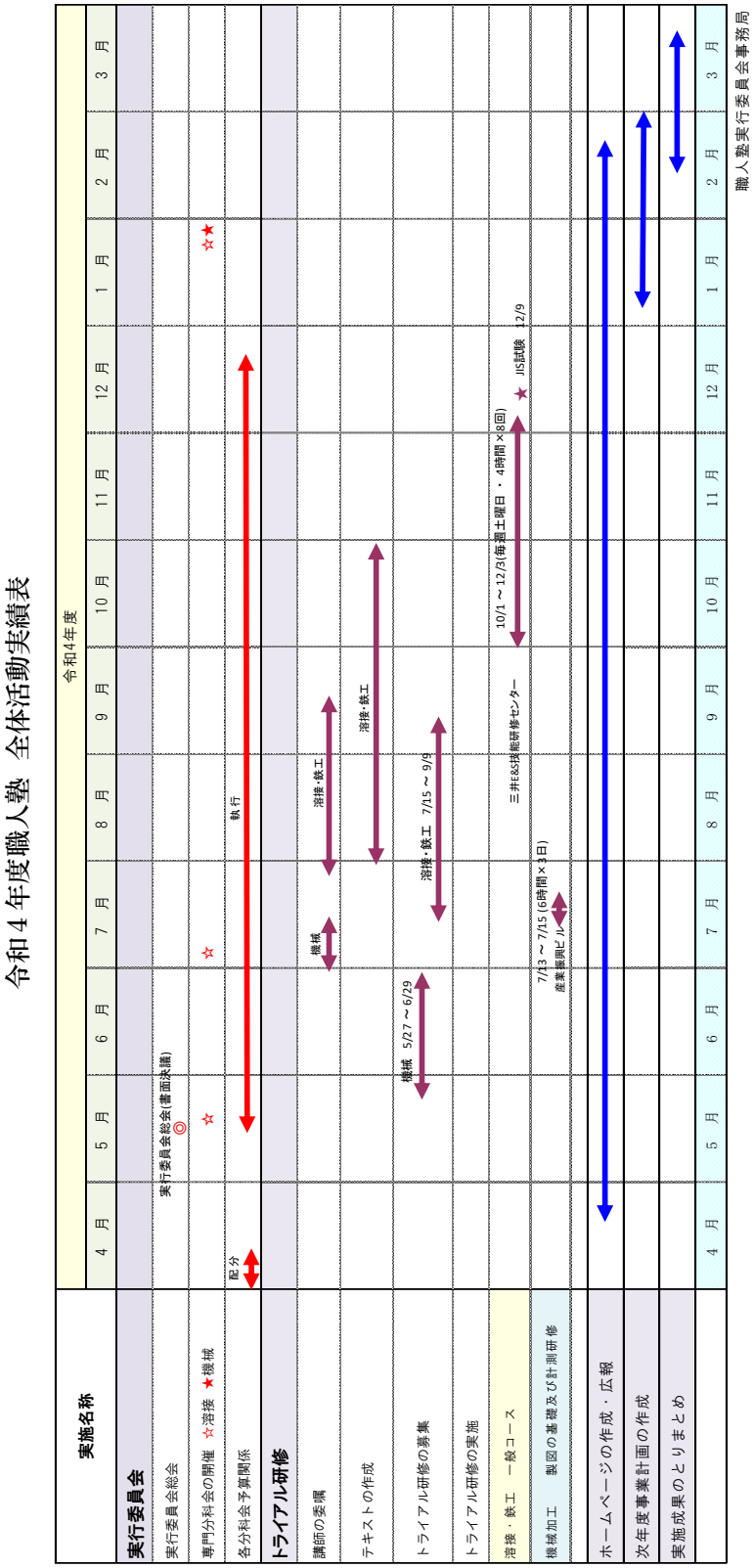
中小型造船機械工業等における技術・技能水準の維持発展を図ることを目指し、新規に就業する若者等へ基礎的技術を学ばせると共に、中堅技術者が高度な技術を身につけるため、熟練技術者が保有する機械加工や溶接等の技術について体系化等を進めるなど、その習得基盤を整備することにより機械工業の振興に寄与するものです。

第３節　事業の必要性

若者に対し、ものづくりの喜びやこれまで培われた技術や技能を伝承するとともに、中堅技術者に一層高度な技術習得を促し、また、市民等に改めて製造業に対する関心を高め、定住促進を図るものです。

このことは、中小型造船機械工業等における技術及び技能を伝承していく基盤を整備し、その確立を図るとともに製造業に従事している若者や市民に対し地域の機械工業に対する理解を広めることの重要な意義を有しており、きめ細やかな地域の中小企業の支援となります。

第 1 節　全体活動実績表


令和４年度職人塾　全体活動実績表
実施名称
令和4年度
4 月
5 月
6 月
7 月
8 月
9 月
10 月
11 月
12 月
1 月
2 月
3 月
実行委員会
実行委員会総会
実行委員会総会(書面決議)
専門分科会の開催　☆溶接　★機械
各分科会予算関係
配分
執行
トライアル研修
講師の委嘱
機械
溶接・鉄工
テキストの作成
溶接・鉄工
トライアル研修の募集
機械　5/27～6/29
溶接・鉄工　7/15～9/9
トライアル研修の実施
溶接　・鉄工　一般コース
三井E&S機械研修センター
10/1～12/3(毎週土曜日・4時間×8回)
JIS試験　12/9
機械加工　製図の基礎及び計測研修
7/13～7/15 (6時間×3日)
産業振興ビル
ホームページの作成・広報
次年度事業計画の作成
実施成果のとりまとめ
職人塾実行委員会事務局

第２節　職人塾実行委員会総会の概要

令和４年５月 13 日（金）令和４年度 職人塾実行委員会 総会

※ 新型コロナウイルス感染症対策を考慮して、書面表決として開催しました。

議　事

議案第１号	役員、顧問及び監事の選任(案)について	賛成 24 ，反対 0
議案第２号	委員長、副委員長及び監事の選任(案)について	賛成 24 ，反対 0
議案第３号	令和３年度職人塾事業報告について	賛成 24 ，反対 0
議案第４号	令和３年度職人塾収支決算報告について	賛成 24 ，反対 0
議案第５号	令和４年度職人塾事業計画(案)について	賛成 24 ，反対 0
議案第６号	令和４年度職人塾収支予算(案)について	賛成 24 ，反対 0
議案第７号	令和４年度職人塾溶接・鉄工分科会事業計画(案)について	賛成 24 ，反対 0
議案第８号	令和４年度職人塾機械加工分科会事業計画(案)について	賛成 24 ，反対 0

結 果

すべての議案について、全会一致で承認されました。

第３節　各分科会の会議概要

分科会毎に適時会議を開催し、本塾の運営を円滑に実施推進するため、各課題について協議しました。

(1) 溶接・鉄工分科会の議事概要

No.	日　　時	場　　所	内　　容
1	令和４年５月 18 日	三国工業株式会社 【構内】	・溶接 一般コース 受講生の JIS 試験申込について ・溶接 一般コース 座学講師の変更について ・溶接 一般コース 座学にて使用するパソコンについて
2	令和４年７月８日	三井 E&S ホールディングス 技能研修センター	・溶接 一般コース 受講生募集及び対象について ・溶接 一般コース 研修カリキュラムについて ・溶接 一般コース 講師の選出等について　他
3	令和５年１月 25 日	三井 E&S ホールディングス 技能研修センター	・令和４年度事業について 事業評価、決算算 ・令和５年度の活動についての検討 代表幹事の選任について 溶接 一般コース 開催日程について 溶接 一般コース 予算について 溶接 一般コース 研修内容について 他

(2) 機械加工分科会の議事概要

No.	日　　時	場　　所	内　　容
1	令和５年１月 30 日	産業振興ビル グループ研究室③	・令和４年度事業について 事業評価、決算算 ・令和５年度の活動についての検討 代表幹事の選任について 製図の基礎及び計測研修 開催日程について 製図の基礎及び計測研修 予算について 製図の基礎及び計測研修 研修内容について ・新たな研修内容について協議

第４章　広報活動について

第１節　ホームページでの広報

「職人塾」の実施にあたり、本塾の実施計画、実施時期、科目、募集要項等を適時ホームページに掲載し広く公開することによって、ものづくりに対する興味の喚起と研修への参加を促しました。

http://www.zai-tama7.or.jp/

・募集要項の掲載　　令和４年５月　及び　随時更新

第２節　新聞・広報誌等での広報

市民に対し、当塾の活動内容の広報や募集要項を発信することにより、参加意識の高揚と興味の喚起を図りました。

令和４年10月５日
山陽新聞玉野圏版

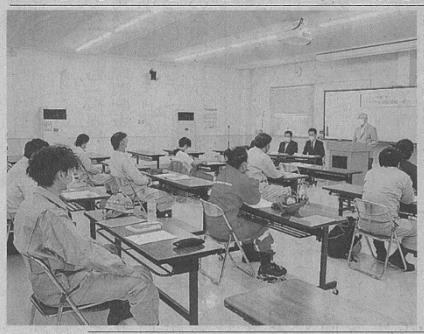
職人塾開講

溶接技能試験合格を

講義と実技 11人意気込む

造船業などで培われたものづくり技術の伝承を目的とした２０２２年度職人塾「溶接一般コース」が１日、三井Ｅ＆Ｓホールディングス技能研修センター（玉）で始まった。

求職中の１人を含む18～44歳の男女計11人が受講。12月まで計８回にわたり、熟練技術者らの講義や実技の研修を受け、日本産業規格（ＪＩＳ）の溶接技能者評価試験合格を目指す。



開講式では三宅照正実行委員長(75)が「職人塾を受講したからには、全ての試験に合格できるようスキルアップを目指して頑張ってほしい」とあいさつ。受講者による自己紹介も行われ、「現場で活躍できるよう技術を習得したい」などと一人一人が意気込みを語った。

三井造船特機エンジニアリング（玉）の廣田力哉さん(18)は「普段から溶接をしているが、より高い技術を身につけて、職人としてレベルアップしたい」と話していた。

塾は２００６年度にスタートし、21年度は修了者16人のうち、11人が溶接技能者評価試験の基本級に合格。４人がより高度な専門級もクリアした。（矢吹喜一朗）

２０２２年度職人塾「溶接一般コース」の開講式

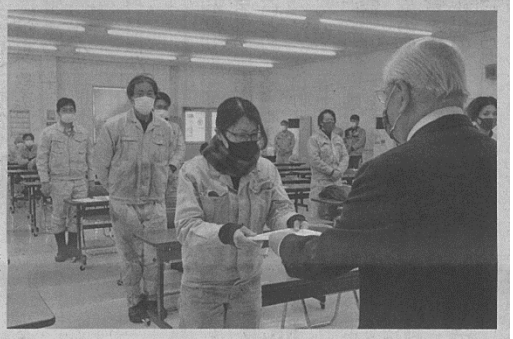
令和４年12月７日
山陽新聞玉野圏版

溶接技能試験 合格するぞ

22年度職人塾閉講式 10人に修了証書

造船業などの現場で培われたものづくり技術の伝承を目的とした２０２２年度職人塾「溶接一般コース」の閉講式が３日、三井Ｅ＆Ｓホールディングス技能研修センター（玉）で行われた。18～44歳の男女計10人が修了し、９日に日本産業規格（ＪＩＳ）の溶接技能者評価試験に挑む。

式には受講者や講師を務めた熟練技術者ら約30人が出席。職人塾の三宅照正実行委員長(75)が「大きな声でのあいさつ、技能レベルのアップ、優れた技術を持つ講師と知り合いになれたことなど職人塾で身につけたことを、これからの人生に生かしてください」とあいさつ。受講者を代表して三国工業（玉原）の田渕理恵さん(41)が修了証書を受け取った。



受講者を代表して三宅実行委員長（右）から修了証書を受け取る田渕さん

田渕さんは「日頃は学べない技術を丁寧に教えていただいた。試験に合格できるよう教わったことを存分に発揮したい」と話していた。

職人塾はものづくりの技能を若い世代に継承するため、06年度に始まった。本年度は10月１日に開講し、計８回にわたり講義や実技の研修を行った。（矢吹喜一朗）

職人塾　ものづくり技術・技能教育研修受講生募集

○溶接一般コース（全８回）

内 半自動溶接の基礎知識、JIS資格試験レベルの技術・技能の習得

日 10月1日(土)～12月3日(土)までの毎週土曜日　8時～12時

場 三井E&Sホールディングス技能研修センター

対 市内在住または市内企業に勤務する中小企業従業員または求職者

料 中小企業従業員1万円、求職者5千円

定 先着15人程度
※最少実施人数6人

申 所定の申込書で申込み

締 9月9日(金)

申問 玉野産業振興公社
✆33・5000

第５章　トライアル研修について

第１節　実施計画

1-1　目　的

企業従事者、一般市民、求職者等を対象に機械器具製造業についての技術・技能水準の維持発展を目指し座学・実習の研修を行うことにより、機械工業の振興並びに地域市民のものづくりへの関心の喚起を促すものであります。

1-2　トライアル研修の概要

各研修コース概要一覧

分科会	研修名	受講生数	研　修　概　要	時　間	期　間	場　　所	対象者
機械 加工	製図の基礎 及び計測研修	10 名	図面の見方、計測器 の取り扱い	18 時間	7/13～7/15 6 時間×3 日	産業振興ビル 3 階 展示･会議室	一般
溶接 ・ 鉄工	溶接 一般コース	10 名	溶接技術・技能の 座学及び実習 ・CO_2 半自動溶接の JIS 資格受験対策他	31 時間 座学 7 時間 実技 24 時間	10/1～12/3 4 時間×8 回 毎週土曜日	三井 E&S ホールディングス 技能研修センター	一般 ・ 求職者

1-3　受講生募集

玉野産業振興公社のホームページ、玉野市広報、玉野公共職業安定所、関係団体、各企業へ募集活動を行い、企業の従業員並びに求職者を対象として研修を実施しました。

1-4　講師の選定

これまでの講師実績を基にご協力いただいた企業の社員の方々より選定しました。

1-5　その他

■ 溶接 一般コース

・JIS 溶接技能者評価試験対策に特化し、実技主体にプログラムを改編して実施しました。
・求職者も受講対象としており、令和４年度は求職者１名を受け入れました。
・技能習得が早い一部の受講生に対して、SA-2V、SA-3F の指導を実施しました。
・研修閉講後に、受講生８名が JIS 溶接技能者評価試験を受験し、７名合格しました。

※ SA-2F：４名、SA-2F/2V：３名
※ 実技合格率：87.5％

第 2 節　研修内容と状況

2-1　機械加工分科会　製図の基礎及び計測研修

製図の基礎及び計測研修の募集案内

職人塾 製図の基礎及び計測研修

受講生募集

機械加工に従事する玉野市内の企業の社員の方を対象に
「製図の基礎及び計測研修」を開講します。
従業員の方のスキルアップにご活用ください！

研修内容	製図の基礎及び計測研修
研修日	2022年7月13日(水)から2022年7月15日(金)【3日間】 ※別紙プログラム表のとおり
研修時間	午前9時30分から午後4時30分【6時間/日】
場所	産業振興ビル3階　会議室(玉野市築港1丁目1番3号)
対象者	機械加工に従事する3～5年の社員他（新入社員の方も参加可）
定員	10名程度　※最少実施人数5名
受講料	3,000円（教本・昼食代含む）
研修内容	図面の見方、計測器の取り扱い
申込方法	別紙『製図の基礎及び計測研修 受講申込書』をご記入の上、 職人塾実行委員会事務局へFAXにてお申込みください。
申込期限	2022年6月29日(水)17時まで ※定員になり次第締切

代表幹事
職人塾 機械加工分科会
長尾鉄工株式会社

申込先
職人塾実行委員会事務局
一般財団法人玉野産業振興公社
(担当:柴田)
岡山県玉野市築港1丁目1番3号
http://www.zai-tama7.or.jp
TEL 0863-33-5000
FAX 0863-33-5001

職人塾　機械加工分科会
製図の基礎及び計測研修
プログラム

第1回　7月13日(水)

講義	9:30～12:00	図面の見方	・製図の基礎 ・図形の表し方 ・寸法記入法 ・寸法公差
講義	13:00～16:20	計測(測定)	・幾何公差 ・はめあい ・表面性状

第2回　7月14日(木)

講義	9:30～12:00	図面の見方	・練習問題 (第三角法・第一角法)
実技	13:00～16:20	計測(測定)	測定器の取り扱い ・マイクロメータ ・シリンダーゲージ ※テストピース小

第3回　7月15日(金)

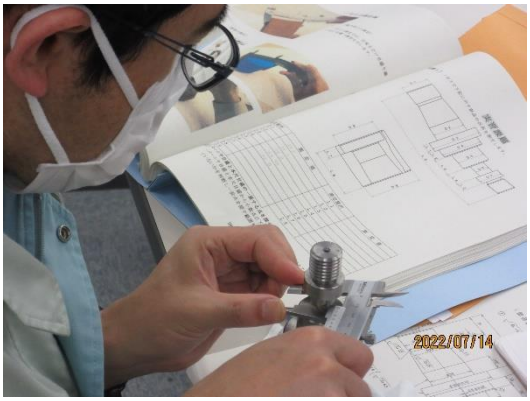
実技	9:30～12:00	計測(測定)	測定器の取り扱い ・マイクロメータ ・シリンダーゲージ ※テストピース大
実技	13:00～16:20	計測(測定)	

研修場所 ： 産業振興ビル 3階 展示・会議室(玉野市築港1丁目1番3号)
職人塾 機械加工分科会

製図の基礎及び計測研修のプログラム

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td>第 1 回</td><td>第 2 回</td><td>第 3 回</td></tr>
<tr><td>7 月 13 日(水)</td><td>7 月 14 日(木)</td><td>7 月 15 日(金)</td></tr>
<tr><td>9：30
～
12：00</td><td>図面の見方</td><td>【講義】
・製図の基礎
・図形の表し方
・寸法記入法
・寸法公差</td><td>【講義】
・練習問題
（第三角法・第一角法）</td><td>【実技】
測定器の取り扱い
・マイクロメータ
・シリンダーゲージ
※テストピース 大</td></tr>
<tr><td colspan="2">12：00 ～
13：00</td><td>休 憩</td><td>休 憩</td><td>休 憩</td></tr>
<tr><td>13：00
～
16：20</td><td>計測（測定）</td><td>【講義】
・幾何公差
・はめあい
・表面性状</td><td>【実技】
測定器の取り扱い
・マイクロメータ
・シリンダーゲージ
※テストピース 小</td><td>【実技】
測定器の取り扱い
・マイクロメータ
・シリンダーゲージ
※テストピース 大</td></tr>
<tr><td colspan="2">研修場所</td><td colspan="3">産業振興ビル　3 階　展示・会議室
（玉野市築港 1 丁目 1 番 3 号）</td></tr>
</table>

研修写真（製図の基礎及び計測研修）



2-2　溶接・鉄工分科会　溶接 一般コース

溶接 一般コースの募集案内

ものづくり分野の
技術・技能研修

職人塾 溶接 一般コース 募集案内

コース名	令和4年度 職人塾トライアル研修 溶接 一般コース
期間	令和4年10月1日から令和4年12月3日までの土曜日午前中(延べ8回) 10/1、10/15、10/22、10/29、11/5、11/19、11/26、12/3
場所	三井E＆Sホールディングス技能研修センター （岡山県玉野市玉3丁目1番1号）
対象者	玉野市内に勤務または在住している中小企業従業員及び求職者
定員	15名程度 ※最少実施人数：6名
受講料	在職者 1万円　求職者5千円 ※ JIS試験受験費用は別途となります。
研修内容	溶接作業者としての基礎、JIS資格試験レベルの知識・技能修得(SA-2F等) ※JIS半自動溶接試験実技合格率 98.8%(過去5年平均)
申込方法	別紙受講申込書を郵送またはFAXにて事務局へお申込みください。
申込期限	令和4年9月9日(金) 17:00まで ※定員になり次第締切
その他	新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止することがあります。 JIS試験の申込みは各自で対応ください。

代表幹事
職人塾　溶接・鉄工分科会
三井造船特機エンジニアリング株式会社

申込先
職人塾実行委員会事務局
一般財団法人玉野産業振興公社（担当：柴田）
岡山県玉野市築港1丁目1番3号
http://www.zai-tama7.or.jp
TEL 0863-33-5000 FAX 0863-33-5001

職人塾　溶接・一般コース PROGRAM

	内　　容
第1回 10/1	開講式 【講義①】 安全教育 【講義②】 CO_2溶接機の特性図面の見方と組立方法 【講義③】 鉄鋼材料と溶接材料
第2回 10/15	【講義④】 溶接部の検査方法 【実　技】 半自動溶接（CO_2溶接）
第3回 10/22	【講義⑤】 模擬テスト(No.1、No.2) 【実　技】 半自動JIS評価試験を想定した練習
第4回 10/29	【講義⑥】 模擬テスト(No.3、No.4) 【実　技】 半自動JIS評価試験を想定した練習
第5回 11/5	【講義⑦】 模擬テスト(No.5) 【実　技】 半自動JIS評価試験を想定した練習
第6回 11/19	【実　技】 半自動JIS評価試験を想定した練習
第7回 11/26	【実　技】 半自動JIS評価試験を想定した練習
第8回 12/3	【実　技】 半自動JIS評価試験練習 閉講式

研修会場　：　三井E&Sホールディングス　技能研修センター

JIS試験 12/9（予定）	JIS半自動溶接技能者評価試験（※希望者のみ各自申込み） ※ 参考費用 SA-2F【基本級】※ 学科 1,100円＋実技 8,320円＋認証審査料 2,860円＋事務手数料 1,100円 ＝合計12,280円 詳しくは、一般社団法人 岡山県溶接協会のホームページを参照ください。 URL https://www.optic.or.jp/jwes-okayama/

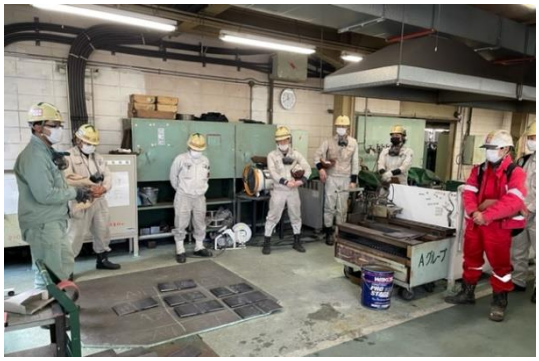
試験会場　：　三井E&Sホールディングス　技能研修センター

溶接 一般コースのプログラム

No.	実 施 日	研修時間	研 修 内 容
第 1 回	10 月 1 日(土)	開講式 8:00 ～	
		座 学 8:40 ～ 9:40	安全教育 ・三井 E&S ホールディングス玉野事業所 構内に於ける規則及び一般安全、注意事項教育 ・溶接一般コース内容及び溶接作業向け安全教育
		座 学 9:45 ～ 10:45	CO_2 溶接機の特性を学習 ・溶接機の構造と操作、電気の知識 ・半自動溶接機の知識、半自動溶接機の取扱い
		座 学 10:50 ～11:50	鉄鋼材料と溶接材料を学習 ・鉄鋼材料、鋼溶接部の材質変化 ・溶接性、鋼のじん性と遷移温度
第 2 回	10 月 15 日(土)	座 学 8:00 ～ 9:00	溶接部の検査方法を学習 ・試験と検査、破壊検査、非破壊検査
		実 技 9:05 ～ 12:00	半自動溶接 ・CO_2 溶接下向き隅肉多層盛りを実習 ・材料：T9 × 200 × 200 ・材料：T9 × 200 × 399 ・テストピース仮付指導
第 3 回	10 月 22 日(土)	座 学 8:00 ～ 9:00	学科試験　受験準備講義(No.1、2)
		実 技 9:05 ～ 12:00	半自動 JIS 評価試験練習 ・JIS 受験練習(CO_2 溶接下向 SA-2F) ・材料：T9 × 200 × 200
第 4 回	10 月 29 日(土)	座 学 8:00 ～ 9:00	学科試験　受験準備講義(No.3、4)
		実 技 9:05 ～ 12:00	半自動 JIS 評価試験練習 ・JIS 受験練習(CO_2 溶接下向 SA-2F) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO_2 溶接下向 SA-2V) ・材料：T9 × 200 × 200 ※受講生の習得度合いにより、講師判断で SA-2V を実施
第 5 回	11 月 5 日(土)	座 学 8:00 ～ 9:00	学科試験　受験準備講義(No.5)
		実 技 9:05 ～ 12:00	半自動 JIS 評価試験練習 ・JIS 受験練習(CO_2 溶接下向 SA-2F) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO_2 溶接下向 SA-2V) ・材料：T9 × 200 × 200 ※受講生の習得度合いにより、講師判断で SA-2V を実施

No.	実 施 日	研修時間	研 修 内 容
第 6 回	11 月 19 日(土)	実 技 8:00 ～ 12:00	半自動 JIS 評価試験練習 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-2F) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-2V) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-3F) ・材料：T19 × 200 × 200 ※受講生の習得度合いにより、講師判断で SA-2V/3F を実施
第 7 回	11 月 26 日(土)	実 技 8:00 ～ 12:00 JIS 課題	半自動 JIS 評価試験練習 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-2F) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO2 溶接下向 SA-2V) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-3F) ・材料：T19 × 200 × 200 ※受講生の習得度合いにより、講師判断で SA-2V/3F を実施
第 8 回	12 月 3 日(土) 試験本番 の練習	実 技 8:00 ～ 11:00 JIS 課題	半自動 JIS 評価試験練習 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-2F) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-2V) ・材料：T9 × 200 × 200 ・JIS 受験練習(CO_2溶接下向 SA-3F) ・材料：T19 × 200 × 200 ※受講生の習得度合いにより、講師判断で SA-2V/3F を実施
		閉講式 11:15～	

研修写真（溶接 一般コース）



2022/12/03

2022/12/03

2022/12/03

2022/12/03

2022/12/03

令和4年度 職人塾
トライアル研修溶接一般コース閉講式

第 3 節　受講生及び講師アンケート

3-1　機械加工分科会

1. 機械加工分科会　製図の基礎及び計測研修【受講生】
2. 機械加工分科会　製図の基礎及び計測研修【講師】

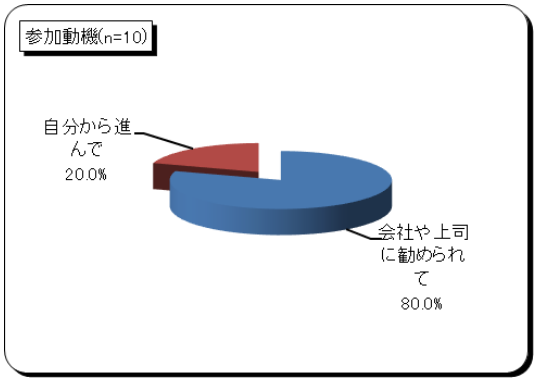
3-2　溶接・鉄工分科会

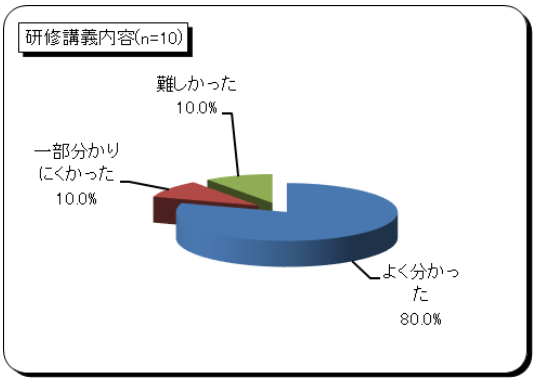
1. 溶接・鉄工分科会　溶接 一般コース【受講生】
2. 溶接・鉄工分科会　溶接 一般コース【講師】

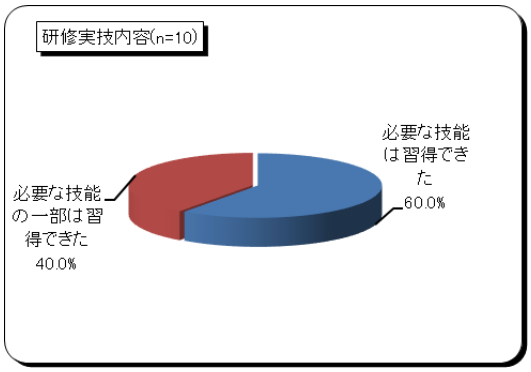
3-1　機械加工分科会

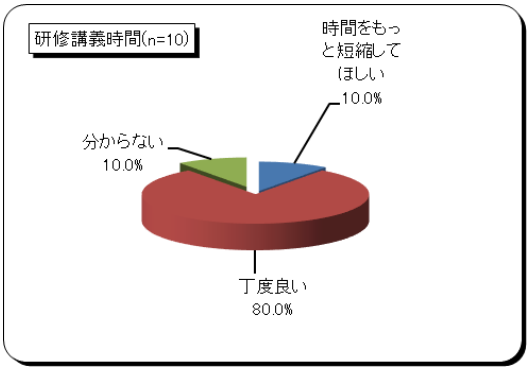
1. 機械加工分科会　製図の基礎及び計測研修【受講生】

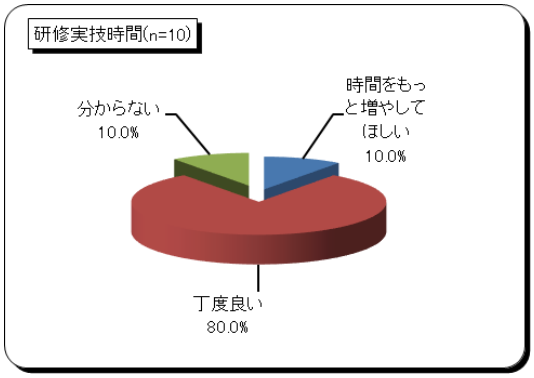
本項は、令和 4 年 7 月 13 日から令和 4 年 7 月 15 日まで（延べ 3 日間）に実施した「機械加工分科会 製図の基礎及び計測研修」の受講生 10 名からのアンケート回答についてまとめたものです。

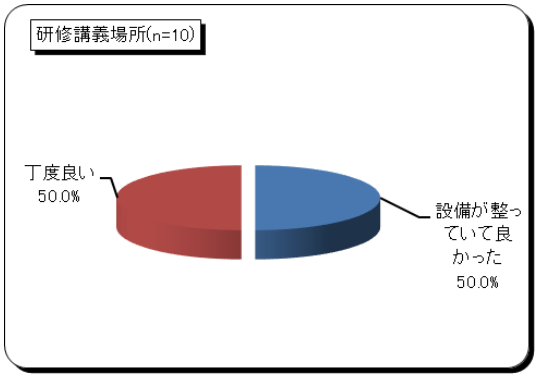


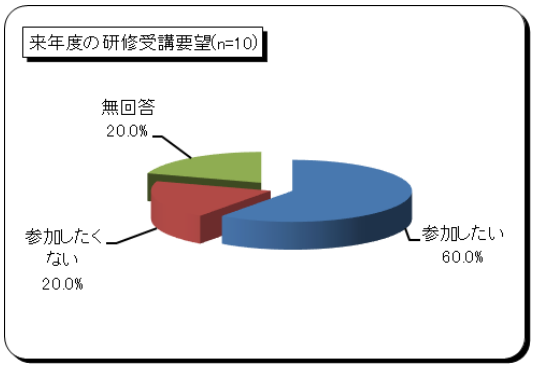


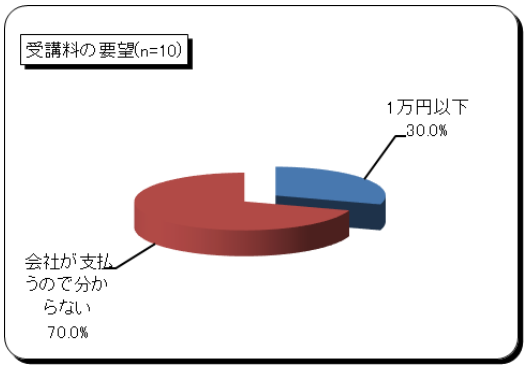












研修の希望等

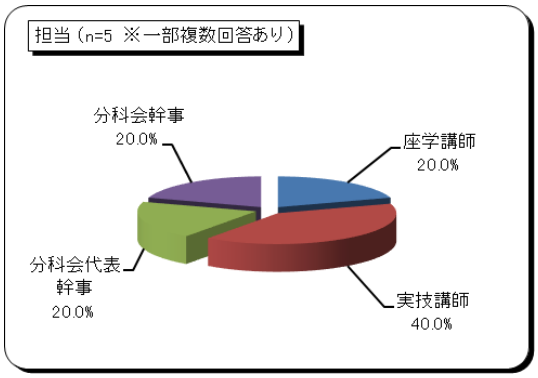
■ 防災(津波)、人命救助、AED 取扱い
　※半日で終了
■ 機械加工、溶接(基礎)
■ 今回のように実際に使える技術を習得したい。

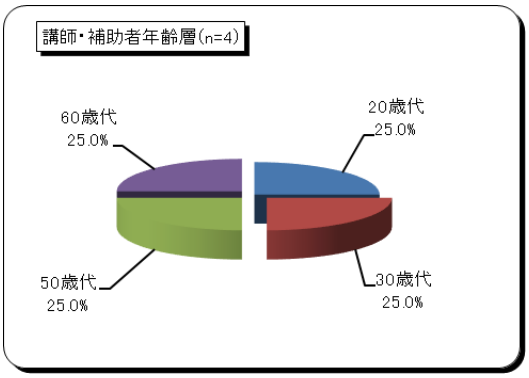
研修の感想

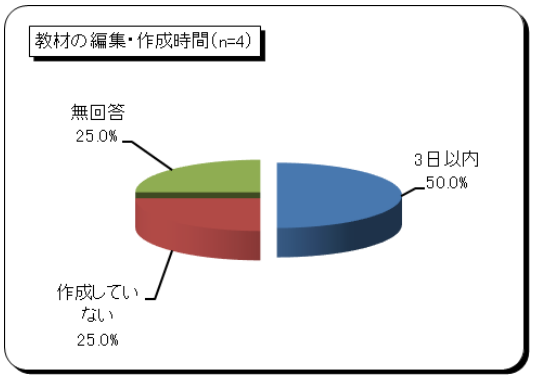
■ 使っていくうえで注意すべきことを知れたこと。
■ 日常点検の正しいやり方と日常点検の重要性。
■ 測定器の使い方を知ることができ、良かった。
■ 測定の実技があったので良かったです。
■ 仕事で使用する道具の正しい使用方法の確認ができて良かった。
■ 正しい測定器の扱い方、使用方法を学べて良かった。
■ 製図は大体分かったつもりでいたが、今回新たに得た知識も多く、レベルＵＰできました。

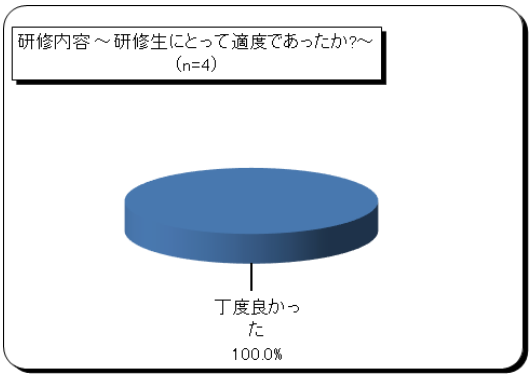
2. 機械加工分科会　製図の基礎及び計測研修【講師】

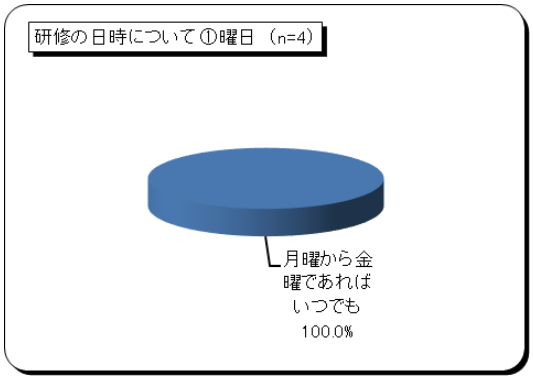
本項は、令和 4 年 7 月 13 日から令和 4 年 7 月 15 日まで（延べ 3 日間）に実施した「機械加工分科会 製図の基礎及び計測研修」の講師及び運営関係者 4 名からのアンケート回答についてまとめたものです。

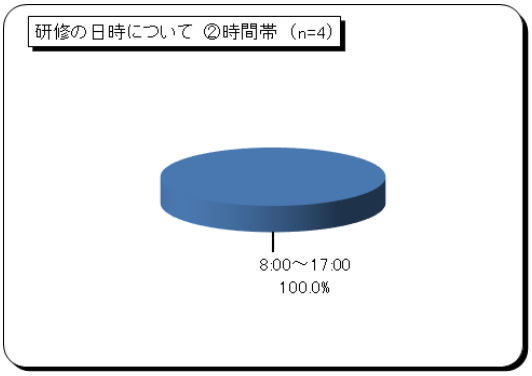


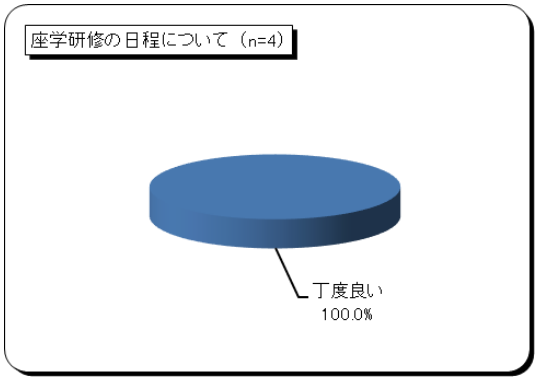


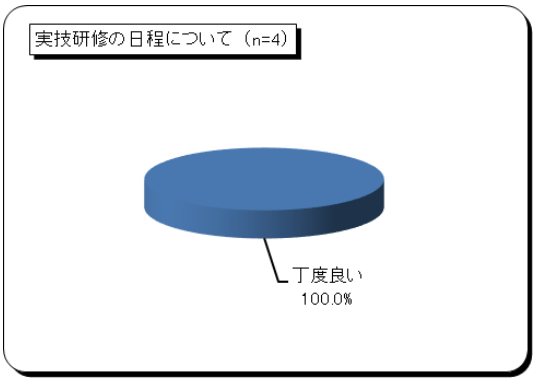


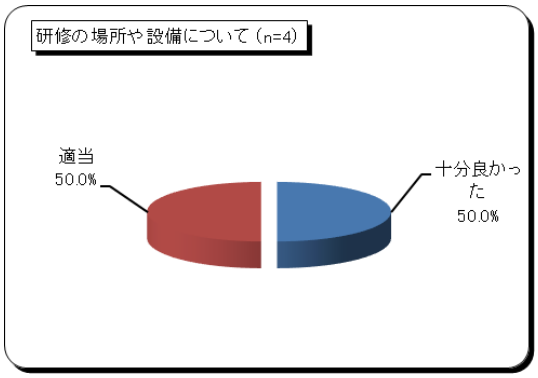


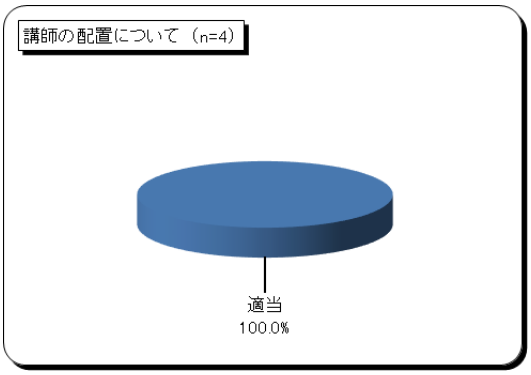


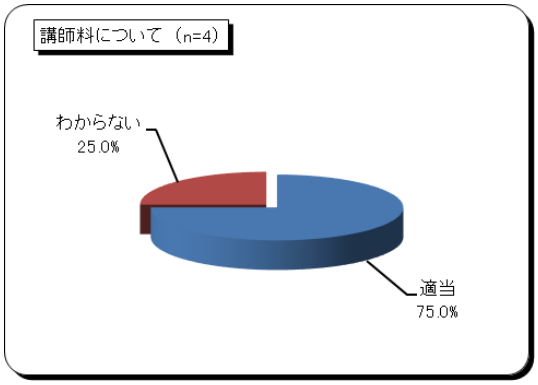


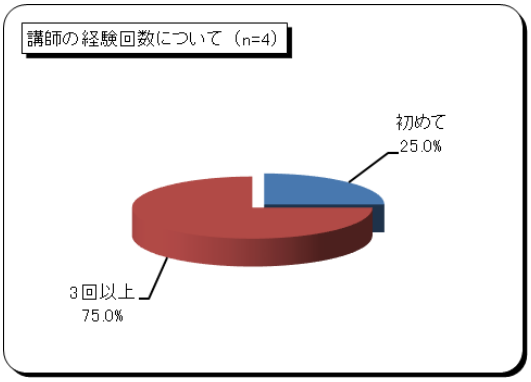

座学研修の日程について（n=4）
丁度良い
100.0%

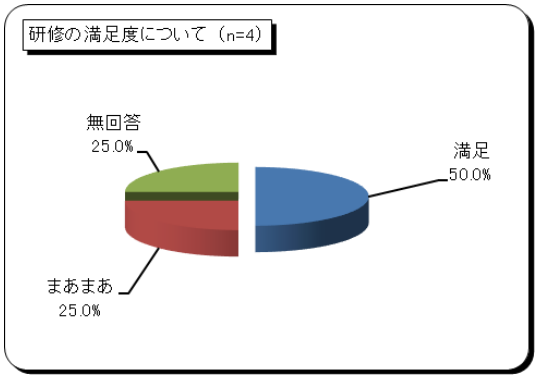

実技研修の日程について（n=4）
丁度良い
100.0%

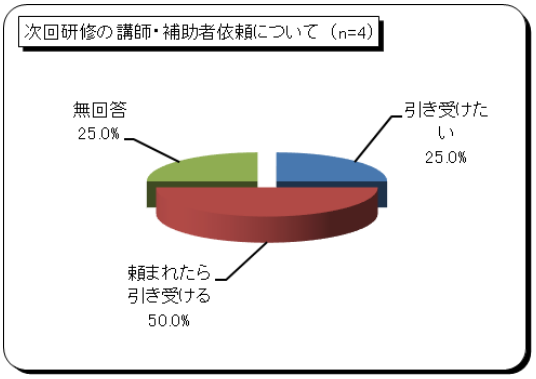

研修の場所や設備について（n=4）
適当
50.0%
十分良かった
50.0%

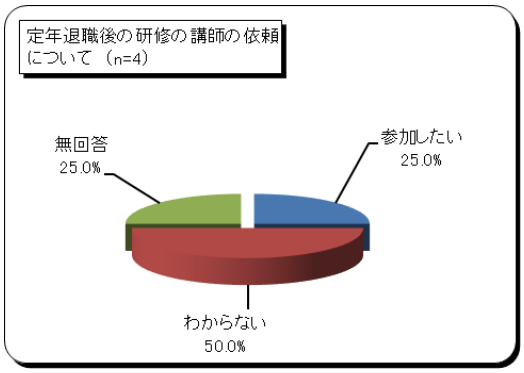

講師の配置について（n=4）
適当
100.0%


講師料について（n=4）
わからない
25.0%
適当
75.0%


講師の経験回数について（n=4）
初めて
25.0%
3回以上
75.0%


研修の満足度について（n=4）
無回答
25.0%
満足
50.0%
まあまあ
25.0%


次回研修の講師・補助者依頼について（n=4）
無回答
25.0%
引き受けたい
25.0%
頼まれたら引き受ける
50.0%



研修の改善要望

※特段、コメントなし

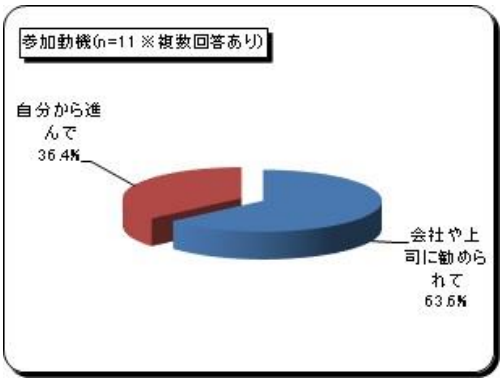
研修についての感想

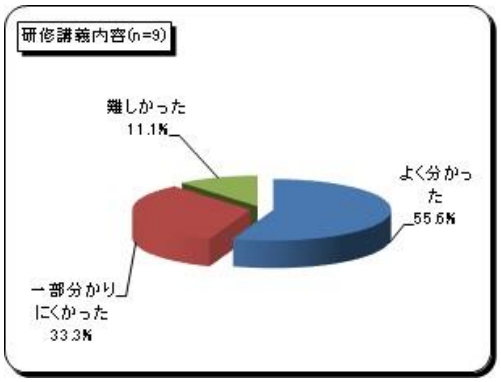
※特段、コメントなし

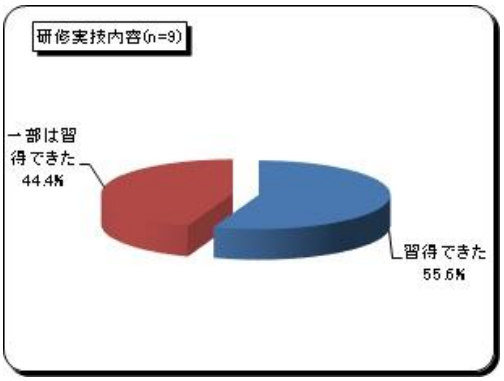
3-2　溶接・鉄工分科会

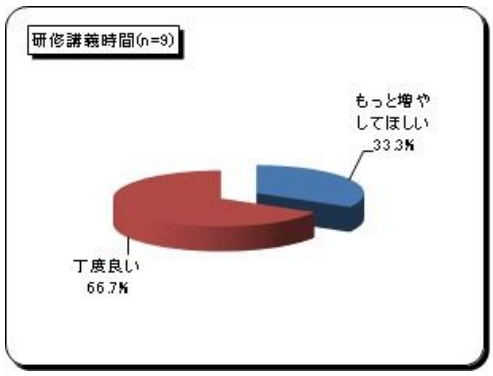
1. 溶接・鉄工分科会　一般コース【受講生】

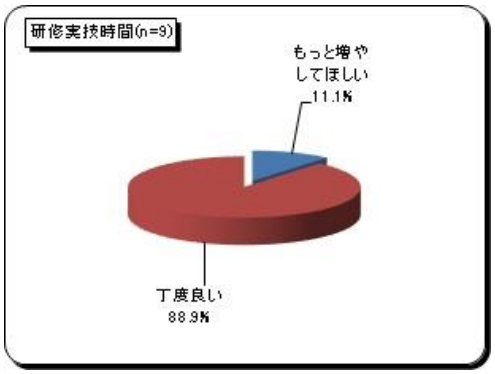
本項は、令和 4 年 10 月 1 日から令和 4 年 12 月 3 日まで（延べ 8 日間）に実施した「溶接・鉄工分科会 一般コース」の受講生 10 名中 9 名からのアンケート回答についてまとめたものです。

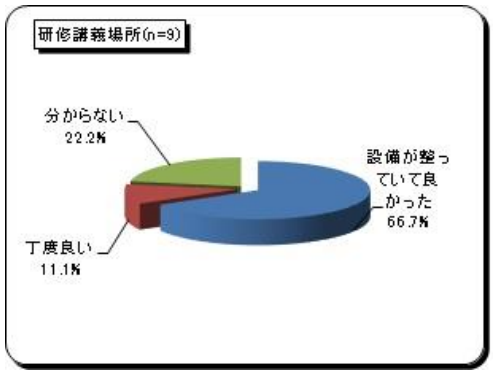


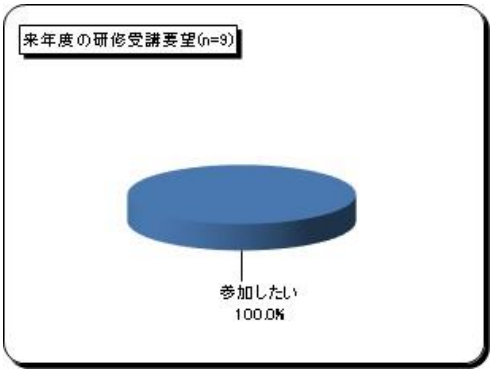


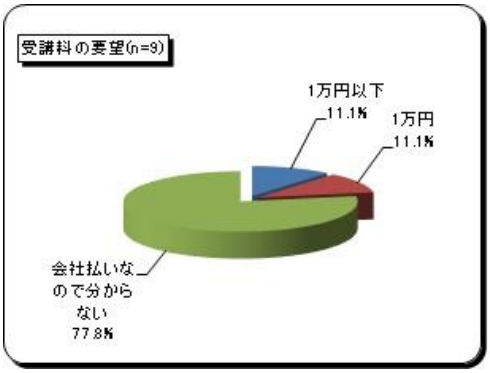












研修の希望等

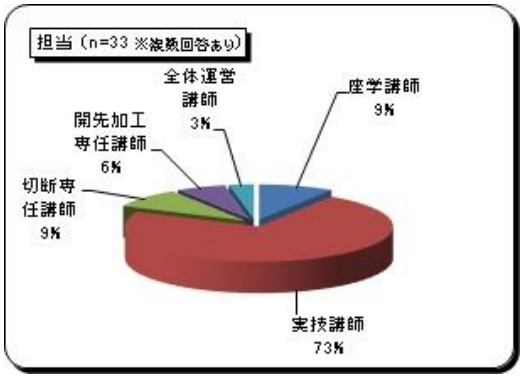
- ２Ｖにチャレンジ!
- ＴＩＧ溶接
- 土曜日でなく、平日がいい。家庭の都合もあり、それらをキャンセルしなければならないことがあったため。
- 実技の時間を少し増やしてほしい。
- ＴＩＧ溶接を受講したい。

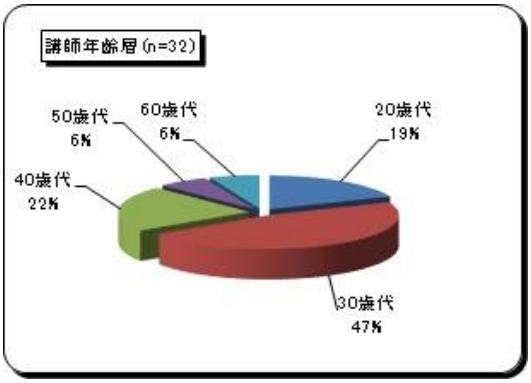
研修の感想

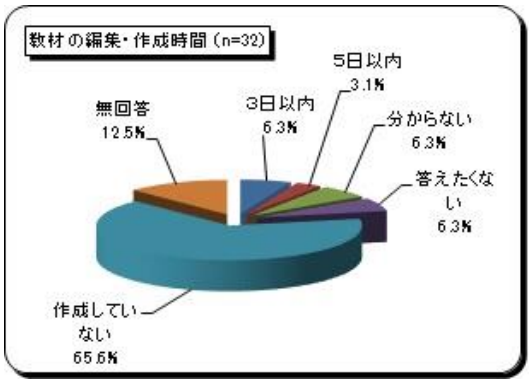
- 仕事では、なかなか聞けない事が聞けて、丁寧に教えてもらえてよかったです。
- やった事のない溶接をやれてよかった。
- 溶接の基本をしっかり学べて良かった。
- やり方や知識が少しできてきたのでよかった。
- はじめての溶接の為、実技の時間がかなり少なく感じた。出来れば一日単位での実技を希望したい。
- 前よりも上手になれた。
- みんな優しかった。
- 講義、実技ともに、講師の教え方がわかりやすかった。
- 講師の先生に大変丁寧に教えていただけて、勉強になりました。ありがとうございました。
- 木口さんがよかったです。上手くなれました。トーチのスイッチがちょっと押しにくかったです。

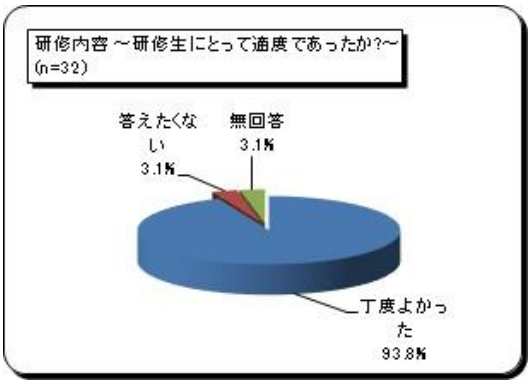
2. 溶接・鉄工分科会　一般コース【講師】

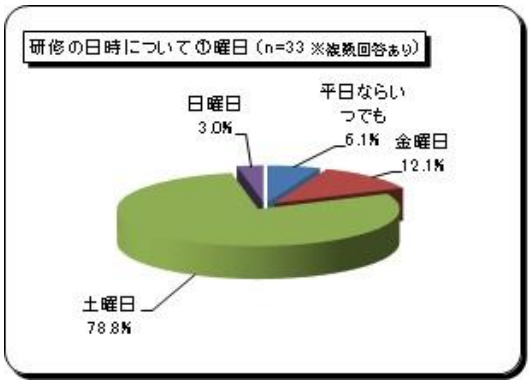
本項は、令和 4 年 10 月 1 日から令和 4 年 12 月 3 日まで（延べ 8 日間）に実施した「溶接・鉄工分科会 一般コース」の講師 41 名中 32 名からのアンケート回答についてまとめたものです。

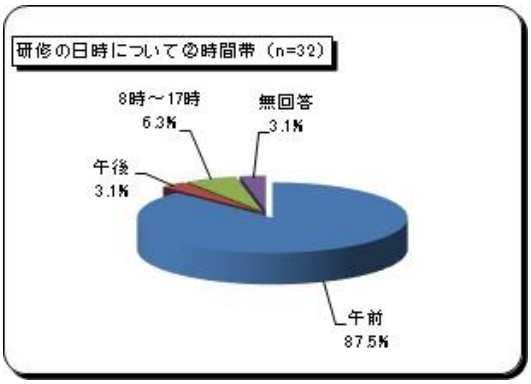


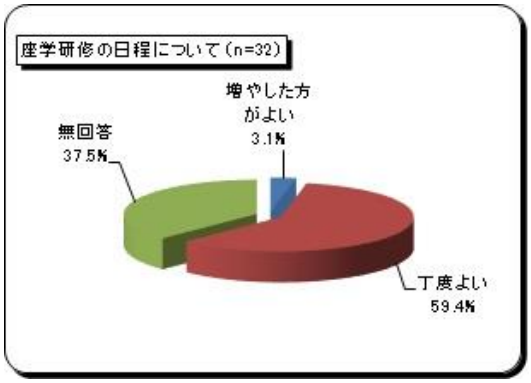


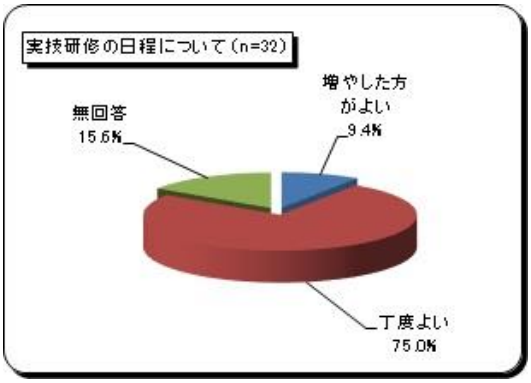


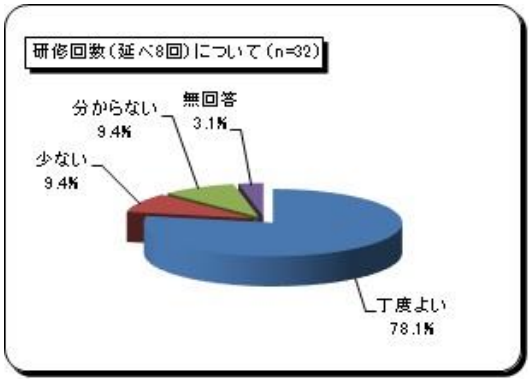


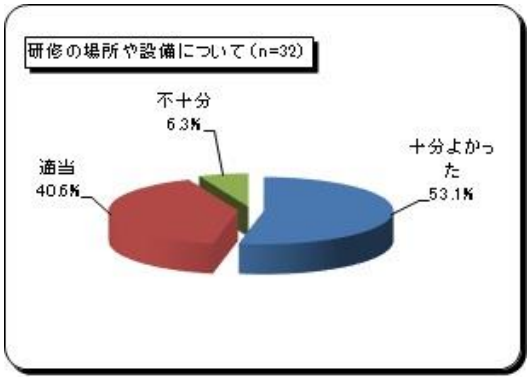


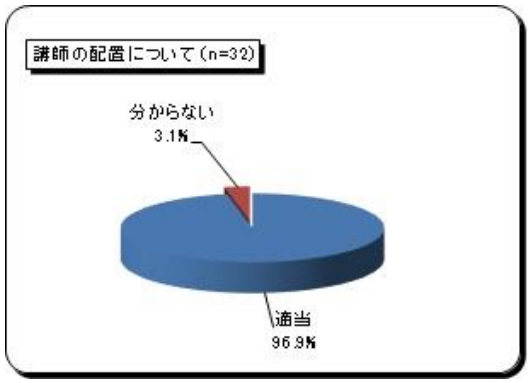


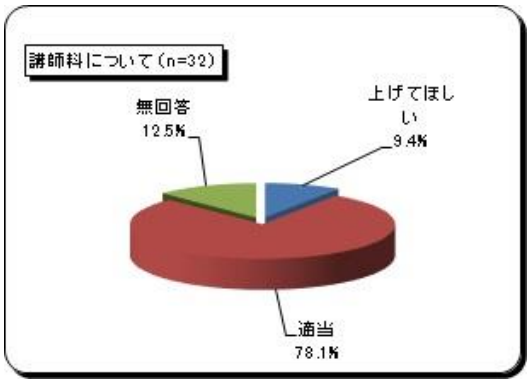

座学研修の日程について(n=32)
増やした方がよい 3.1%
無回答 37.5%
丁度よい 59.4%

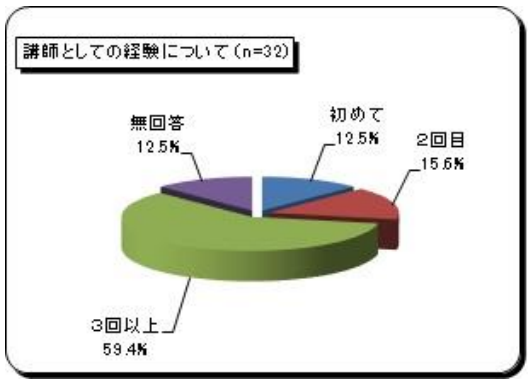

実技研修の日程について(n=32)
増やした方がよい 9.4%
無回答 15.6%
丁度よい 75.0%

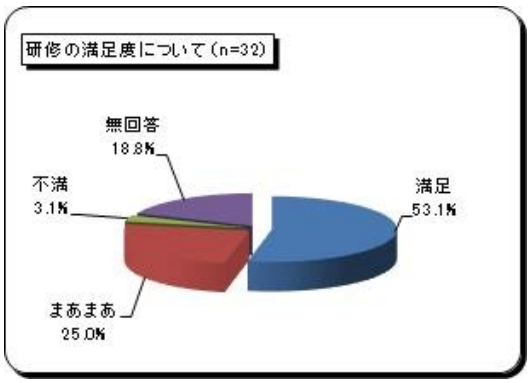

研修回数(延べ8回)について(n=32)
分からない 9.4%
無回答 3.1%
少ない 9.4%
丁度よい 78.1%

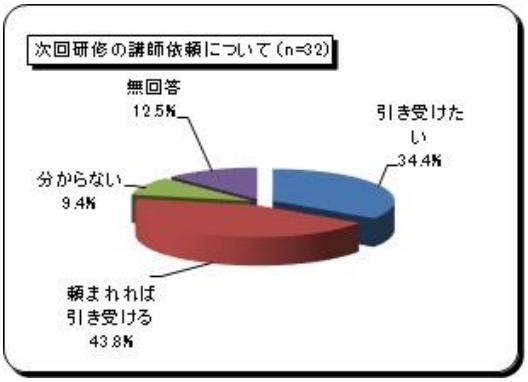

研修の場所や設備について(n=32)
不十分 6.3%
適当 40.6%
十分よかった 53.1%

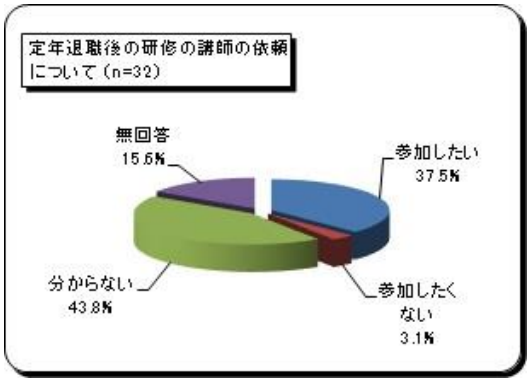

講師の配置について(n=32)
分からない 3.1%
適当 96.9%


講師料について(n=32)
無回答 12.5%
上げてほしい 9.4%
適当 78.1%


講師としての経験について(n=32)
無回答 12.5%
初めて 12.5%
2回目 15.6%
3回以上 59.4%


研修の満足度について(n=32)
無回答 18.8%
不満 3.1%
満足 53.1%
まあまあ 25.0%



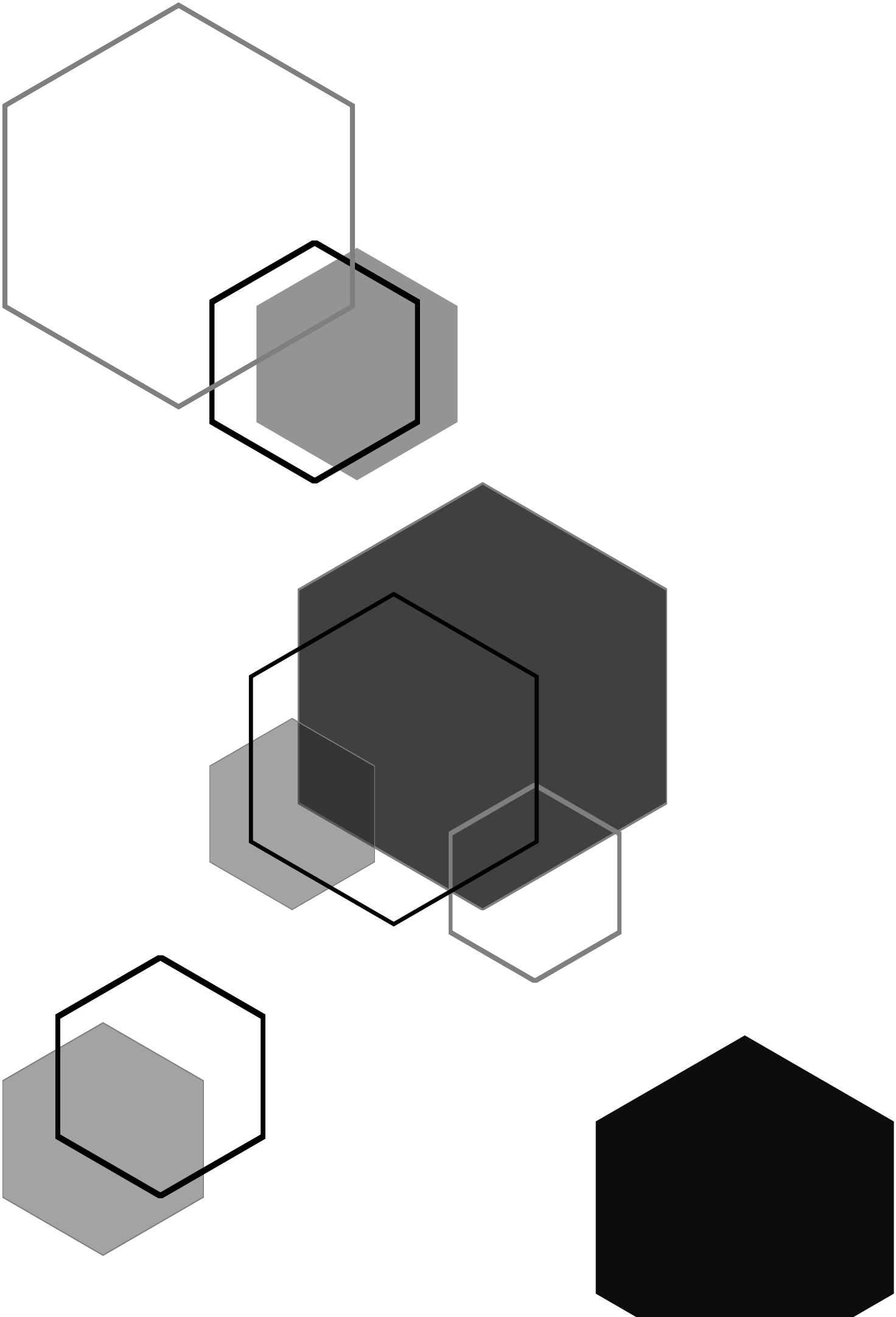


研修目標、新しい課題の導入、改善要望について

■ 聞くだけの講義は退屈だと思われます。動画などでメリハリをつければ良いのかも。
■ SA だけでなく、SN も選択肢に入れても良いと思います。
■ JIS 試験合格でいいと思う。
■ 裏なみ溶接
■ 実際に曲げてみる
■ 受講生の力量にもよるが、ソリッドワイヤの溶接や TIG・MIG 溶接の体験
■ 溶接ビード内部欠陥の除去方法(アークエアガウジング)の学習
■ TIG 溶接(3 名)
■ １時間あたりの希望講師料（謝金）
　　5,000 円／時間　：　2 名
　　3,500 円／時間　：　1 名

研修の感想等

■ 受講生の数と講師の数を合わせてあげてほしい。
■ ブースが暗いです。
■ 講師と受講生がほぼ 1 対 1 なのは、とてもよいと思いました。
■ しっかりと充実した研修が出来ていたと思います。
■ 毎週ではなかったが、技量が上達しているのが目に見えて良かった。
■ 研修の時間をもう少し多くとれると、受講生の技術アップになると思います。
■ 土曜日 2 回やって 1 回休み位が良い。
■ 作業がスムーズにすすめることができてよかった。
■ 受講生の数をもう少し増やしてもよいかなと思う。
■ 溶接治具の錆やかたむきが気になったので、改善してもらえれば良いかと思います。
■ 本テスト用ピースは切断しなくて良いと思う。
■ 今回は受講生の数が少なく、講師が多く感じた。
■ 今のままでいいと思う。

令和４年度職人塾 報告書

発行日　令和５年３月
発行所　一般財団法人 玉野産業振興公社
〒706-0002
玉野市築港１丁目１番３号
電話 (0863)33-5000
e-mail　san-bill@zai-tama7.or.jp
URL　http://www.zai-tama7.or.jp/